

## 新人職員紹介



大村 勇登  
(GH: 介護員)

4月1日より採用されました、大村勇登です。グループホームでの配属です。以前は介護老人福祉施設で働いていました。コミュニケーションを図ることが得意です。入居者様や職員の皆様と信頼関係を築いていけたらと思います。趣味はランニングです。いつも木曾町内を走っています。毎年10月の王滝マラソンに出場しています。体力には自信があります。特技はお菓子作りです。ティラミスには自信があり、得意です！ご迷惑をお掛けすることが多々あるかと思いますが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。

## 『のぞみの里運営推進協議会』

1月29日(木) 14:00より多目的室において、第9期最終回にあたる第108回運営推進協議会が開催されました。委員の皆様には2年間ご協力ありがとうございました。

当日の参加者及び質問・意見等の詳細・まとめについては、別紙の通りですので、ご一読ください。※なお、3/26開催の第109回(第10期初回)と5/27開催の第110回は7月発行のニュースに掲載します。

## 今後の予定

日付	時間	場所	行事名
4/15(水)	10:30~	1階フロア	手芸サークル
4/16(木)	14:00~	1・2階フロア	リハビリ指導
4/21(火)	14:00~	多目的室	第16回理事会
4/24(金)	10:00~	1・2階フロア	傾聴ボラ
4/30(木)	18:00~	多目的室	のぞみ会総会
5/8(金)	18:00~	多目的室	新年度職員全体会議
5/12(火)	13:30~	事務室	法人令和7年度監査
5/14(木)	14:00~	1・2階フロア	リハビリ指導
5/19(火)	14:00~	多目的室	第17回理事会
5/20(水)	14:00~	多目的室	元気サロン 手芸
5/22(金)	10:00~	1・2階フロア	傾聴ボラ
5/27(水)	14:00~	多目的室	第110回運営推進協議会
5/29(金)	18:00~	多目的室	法人通常総会、第1回理事会
6/11(木)	14:00~	1・2階フロア	リハビリ指導
6/19(金)	14:00~	多目的室	元気サロン アニマルセラピー
6/26(金)	10:00~	1・2階フロア	傾聴ボラ
6/21(日)	13:30~	文化交流センター	第24回歌会サロン

# のぞみの里 ニュース

No.231

2026/4/12発行

編集/ 特定非営利活動法人 のぞみの里  
住所/ 長野県木曾郡木曾町福島5569番地  
TEL/ 0264-21-3131 fax/ 0264-21-3132  
e-mail/ nozominosato@circus.ocn.ne.jp  
HPURL https://nozominosato-kiso.org/

4/1現在  
利用者数

●小規模多機能 27人 / 定員 29人 ◆地域福祉交流 2人 利用  
●グループホーム 8人 / 定員 9人 ◆総合事業 0人 / 定員 9人

## 所長あいさつ 「新年度に向けて」

今年の桜の開花は、例年に比べて少し早いようで今から満開が楽しみです。のぞみの里も令和8年度に入りました。介護事業にとって、令和8年度は非常に重要な年度であり、国レベルでは介護保険法の報酬単価改定が3年ごとに行われる年でもあります。また、介護職員の処遇改善手当も一般企業との格差を縮める意味において大幅に改定される見込みであります。また、長野県にとっても3年ごとに実施される「高齢者(オレンジプラン)の見直しの年でもあります。各広域毎に介護事業の見直しを行い3年後を見据えたプランに変更されることになっています。

このような情勢下で、のぞみの里は昨年度は非常に厳しい経営状況ではありましたが、利用者・家族、法人会員、職員の皆様のご理解ご協力のおかげで、運営することができました。今年度も、厳しい経営状況は続きますが、皆で力を合わせて、困難を乗り越けていきたいと思います。

私の尊敬する諏訪中央病院名誉院長の鎌田 實先生の著書『わがままのつながり方』の一節に次のような文章があります。

皆さんは、どのように感じられるでしょうか？私はとても共感できましたので、少し長くなりますが読んでみてください。  
『高齢者や認知症の人がいつでもお茶を飲みに来ることができる場所は、大きな意味がある。いい時間を過ごしたり、家族以外の人と出会うこともいい刺激になる。それは認知症の進行を遅らせる可能性がある。こうした認知症カフェのような場所が身近な地域にたくさんあれば、認知症の人が一人で外出して、ちょっと休みたいと思った時に、気軽に立ち寄れる。一目で分かり易いマークをつけておけば、迷った時に駆け込める場所にもなるのではないかな。・・・中略・・・ ちなみに、諏訪中央病院の緩和ケア病棟には、時折、病室にウイスキーの瓶を隠し持っている人がいる。その人の人生はその人のものだ。本人は隠しているつもりだが、スタッフはみんな知っていて、その人の自由を認めているのだ。』

決して他の事業所の真似をするということではなく、そろそろ発想の転換・基本的な考え方の柔軟性が求められていると思います。一度、のぞみの里に呼んで、話を聞いてみたいです。

さて、のぞみの里がオープンして、今年で19年目に入りました。事業所として、思い切った変革を求められている重要な年であるので、経営側も職員も一丸となって、この困難な過渡期を乗り越えて、利用者や家族の皆さんに喜んでいただける質の高い介護サービスの提供に努めていきたいと思います。

のぞみの里 所長 馬場 正明

## 読み聞かせの会（お話の会）

紙芝居を楽しんだり、歌を口ずさんだりしながら和やかな時間を過ごしました。



## 元気サロン

2月 おしるこ作りをしました。皆さんで協力して美味しいおしるこが完成しました。



## 木曾町よりお米の寄贈いただきました

1/23（金）に加藤木曾町長がのぞみの里を表敬訪問され、小規模多機能に米90kg、グループホームに米40kgを、物価高騰対策の一環として、利用者の皆さんに食べてほしいと寄贈していただきました。

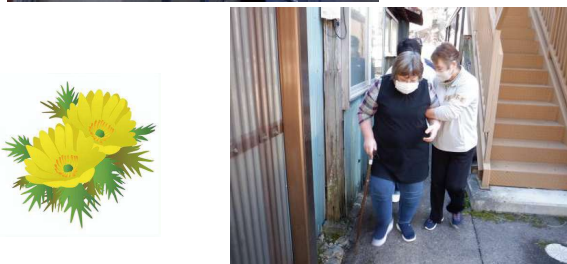
のぞみの里では、小売店から購入する米の単価が高騰している中で、職員が少しでも安価でおいしい米を利用者に提供しようと、東奔西走し確保に努めていますが限度があります。

こうした状況の中で、木曾町からの米の寄贈は大変ありがたく、利用者と共に感謝したいと思います。理事長より、加藤町長あてにお礼の手紙をお渡しし、利用者・職員と共に感謝の意を表しました。



## 避難訓練 2/26

夜間を想定した避難訓練を実施しました。消防署の方にもご指導いただき、避難時の動きや対応について貴重なアドバイスをいただきました。今後も利用者様の安全を守るため引き続き防災対策に努めてまいります。



## ひな祭り行事 4/3

女子のお祝い行事ではありますが、男子も含めた皆さんで季節の移ろいを感じ、美味しいお菓子もいただくことができました。



## 誕生日会

リクエストしていたプリンを皆さんで美味しくいただきました。素敵な一年になりますように。



## 節分行事 2/3

豆まきやくじ引きを行い、笑顔あふれる時間となりました。グループホームでは射的のピストルを使って鬼退治も出来ました。昼食の時間には恵方巻、お茶の時間にはバニラクーヘンを召し上がっていただき、季節の行事を楽しみました。



2/14（土）に、のぞみの里駐車場前において、第6回朝市を開催しました。当日は、冬の寒さが逆戻りしたような天気でありましたが、朝早くから近所の住民の皆さんに来ていただき、輪島の海産物をたくさん購入していただきました。

この事業での収益金の一部と皆さんからいただいた貴重な寄付金を合わせて、今年度も輪島市社会福祉協議会に寄付したいと思います。

ご協力ありがとうございました。

なお、2年間に渡って能登地方の災害支援イベントとして開催してきた「のぞみの里朝市」は、今回を持ちまして終了させていただきますが、まだまだ復興には時間のかかる能登地方の皆さんの支援活動は、法人としても継続していきたいと考えています。